

令和元年度 やまがた健康づくり大賞 取組事例集

受賞団体

〈健康経営部門〉

山形日産グループ

オビサン株式会社

進和ラベル印刷株式会社

〈地域団体部門〉

歌丸一生にここにご健康会

(敬称略)

令和2年2月
山形県健康福祉部健康づくり推進課

やまがた健康づくり大賞 健康経営部門 山形日産グループ

様々な面から社員の健康づくりに取り組む

地域のイベントに参加するなど、地域に密着した取組みを行い、健康づくりやコミュニケーションの機会の促進につなげています。インフルエンザの予防接種を受けやすい仕組みを作ったり、時間外勤務縮減に向けて取り組むなど、様々な面から社員の健康づくりに向けた取組みを行っています。

「イベント参加型」健康経営の取組み

心と体の健康づくりの一環として、社員の家族や子どもたちと一緒に地域イベント「山形花笠まつり」、「尾花沢花笠まつり」への参加や、森づくりなどの環境保全活動に取り組んでいます。

それによって楽しみながら健康づくりの意識が高まるとともに、踊り練習が体力作りにもつながっています。また、グループ内の仲間との交流やコミュニケーションの機会にもなっています。



ノー残業デーを活用して、花笠おどりや阿波踊りの練習を行っています。



山形まるごとマラソンではお揃いのTシャツで。社員も応援に駆けつけます。



年2回の日曜全社休業日を利用しての森づくり活動。汗を掻いた後の昼食は、社員も家族も大はしゃぎです。

森づくり活動で 心身共にリフレッシュ

企業と地域の交流を目指した「やまがた絆の森」活動に加盟し、遊歩道などの森林整備を年2回、社員と家族と共同で行い、心身共にリフレッシュしています。



周りに配慮した 喫煙ルールの整備

社員の健康を考慮して、喫煙できる時間を1日3回指定しています。

非喫煙者は、休憩時間としてリフレッシュしています。



ワークライフバランスの 推進に向けて

各部屋の鍵の開閉時間や、パソコンのログイン・ログアウト時間を管理することや所属長が部下とコミュニケーションを取ることなどにより、時間外勤務の縮減に取り組んでいます。

また、毎週木曜日はノー残業デーにしています。



※ 紹介している取組みは一例です。この他にも様々な健康づくりに取り組んでいます。



企業
概要

所在地：山形市南一番町9-10

従業員数：455人

設立：昭和36年3月

やまがた健康づくり大賞 健康経営部門 オビサン株式会社

安全衛生組織と健康経営事務局を中心にした健康づくり

既存の安全衛生組織に加えて健康経営に取り組むための健康経営事務局を発足、現場に近い健康づくり担当者を交え、情報発信と啓発に集中した取り組みを継続しています。社是にも「健康」が掲げられており、労働安全衛生法を遵守すべく地道な企業努力を続けています。

健康経営事務局からの週刊健康情報発信

健康経営事務局を設置し、部門毎朝礼単位で1名ずつ健康づくり担当者を配置しています。この健康経営事務局から毎週金曜日に、全社員に時節に即した健康情報をメール配信しています。また、翌週月曜日に全部門の朝礼で健康づくり担当者が配信された情報を社員に伝達しています。「冬場こそ食中毒に注意」など身近な健康情報の共有により、日々の健康意識が高まっています。



毎週全部門の朝礼で、健康づくり担当者が健康情報を伝達しています。



入口にインフルエンザ予防などの健康情報を表示するインフォメーションディスプレイと、自動手指消毒器を設置しています。

職場内受動喫煙対策

「スワンスワン運動」を採り入れ職場内喫煙ルームでの禁煙デーを実施しました。一年かけて禁煙日を月1日、週1日、月半分と徐々に増やして節煙を促した結果、禁煙に成功する社員が増えました。現在は県内2拠点の喫煙ルームを閉鎖し、敷地内禁煙となりました。



産業医との連携

本社にて毎月産業医による健康相談会を開催。時間外労働など全社就労状況について産業医所見をいただき、配信共有しています。月間時間外労働が55時間を越えた社員は、必ず産業医による面接指導を受けるルールとしています。

有休取得向上に向けて

しっかり心と体を休ませることが健康維持の基本という観点から有給休暇取得を推進し、年平均15日(取得率80%)となりました。勤務間インターバルは10時間以上と就業規則化しました。

また、失効年休積立制度で、私傷病による7日以上休業をカバーする仕組みとしました。

※ 紹介している取組みは一例です。この他にも様々な健康づくりに取り組んでいます。



企業概要

所在地：山形市流通センター1-9-2
従業員数：51人
設立：昭和16年12月

やまがた健康づくり大賞 健康経営部門 進和ラベル印刷株式会社

地元根差した健康づくり

地元上山市が実施しているクアオルト健康ウォーキングに参加することで、社員の健康意識の向上とコミュニケーションの機会の増加を図っています。社長も社員の健康を気にかけており、社長からの呼びかけによって、喫煙する社員も徐々に減ってきています。

クアオルト健康ウォーキングへの参加

他部署間の社員とのコミュニケーションの機会となることや、社員の健康意識向上を目的に、地元上山市が実施しているクアオルト健康ウォーキングに参加しています。

クアオルトに参加することで、会社と社員の健康についての意識が高まりました。



クアオルト健康ウォーキング参加風景。本社の全社員が楽しく参加しています。

ラジオ体操とジャンプの実施

毎朝のラジオ体操と腰痛予防のためのジャンプを、長年にわたり実施しています。

ラジオ体操委員会を設け、マンネリ防止のために輪になって体操するなど、工夫しながら取り組んでいます。



周りに配慮した喫煙ルールの整備

敷地内にプレハブ小屋を設置し、喫煙できる時間を1日2回に指定して喫煙することとしています。

社長の呼びかけにより、喫煙する社員も減ってきています。

健康経営に係るコンサルティング契約を締結

健康経営に関して指導・助言を受けるコンサルティング契約を締結し、健康づくりに関する社員向けのセミナーを毎年開催しています。



※ 紹介している取組みは一例です。この他にも様々な健康づくりに取り組んでいます。



企業概要

所在地：上山市蔵王の森10

従業員数：64人

設立：昭和62年4月

やまがた健康づくり大賞 地域団体部門 歌丸一生にここ健康会

「自ら交わり 笑いを交えた活動」を通じての健康づくり

毎週運動などを行い、地域の高齢者の健康づくりに取り組んでいます。
様々な活動に楽しみながら積極的に参加することで、「自ら交わり 笑いを交えた活動」が定着しました。参加者が自ら新規参加者の呼びかけを行うなどにより、参加者も着々と増えています。

健康づくりや心身のリフレッシュのための取組み

会の運営のモットーは「お互いさま」。高齢者・運営協力員が老いも若きも毎週火曜日集まり、血圧測定、手足にウエイトを付けたいきいき百歳体操で筋力アップと転倒防止、言葉あそびやラフターヨガによる脳トレなどを行い、健康増進と心のリフレッシュにつなげています。みんなで集まっておしゃべりができる場としても好評です。

運営スタッフの手作りの地元野菜を使った料理で、食を通じた心のリフレッシュ効果も図っています。だんご木下げやお花見、クリスマスといった折々の行事を楽しむ活動も実施しています。



歌丸地区の食材での
茶話会、誕生会



筋肉は歳に関係なく強くなる！
いきいき百歳体操



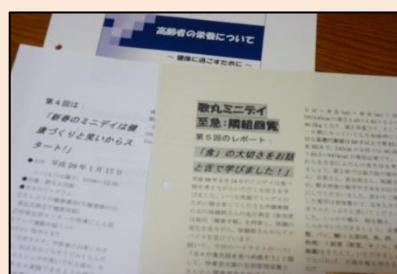
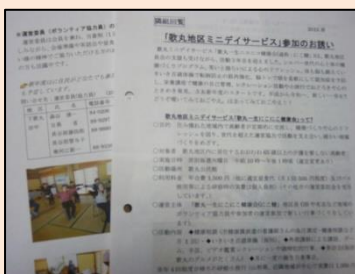
歳の瀬の打ち入り 蕎麦打ち



季節の流れを堪能する
「小さな旅」

健康情報や活動内容を 地域に発信

健康会での看護師等の講話内容（入浴事故防止など）や活動内容を運営スタッフで分担してまとめて隣組回覧で回し、会員以外の地域住民にも健康づくりに関する情報を広く発信しています。



各種講座を実施

看護師の健康相談と講話、歯科衛生士の口腔ケア講座、認知症予防講座と脳トレなどを定期的実施して、健康づくりへの意識向上につなげています。



毎月の健康講座



口腔衛生講座

※ 紹介している取組みは一例です。この他にも様々な健康づくりに取り組んでいます。



団体
概要

所在地：長井市歌丸689-2

構成員数：23人

設立：平成29年5月